新明解国語辞典 第八版

あ・ける⓪【明ける】(自下一) ㊀ [illegible] 「夜が―」〔=暮れる〕/年が―〔=新しい年になる〕/年季(ネンキ)が― [illegible] 日も明けて〔⇒夜〕 [illegible] 【明けても暮れても】〔副詞的に〕毎日毎日同じ状態が続く様子。「― [illegible]」

いちようらいふく⓪-⓪【一陽来復】〔易〕陰暦十一月の冬至(トウジ)の日。〔冬が去り、春が来る意から〕不運な事が続いた後、ようやく幸運が向いて来ること。〔 [illegible] 〕

うみのひ①-①-①【海の日】「国民の祝日」の一つ。二〇〇三年から七月の第三月曜日。〔もと、七月二十日〕

おせち②⓪【《御節》】 正月・五節句などの祝い日に作る料理。おせち料理④。〔狭義〕は、正月料理を指す。

おめでとう⓪(感)〔←おめでとうございます⑥〕 [illegible] 〔表記〕「《御目出度う》・《御芽出度う》」は、借字。

がんじつ⓪【元日】 一年の最初の日。「国民の祝日」の一つ。一月一日。⇒元旦(ガンタン)

がしょう①【賀正】〔年賀状などで〕「―」「謹賀新年④」 [illegible] 新年を祝う意を表わす挨拶(アイサツ)の言葉。

がんたん⓪【《元旦》】 [illegible]

さんがにち⓪③【三箇日】 新年の行事のある三日間。〔表記〕 [illegible]

しんねん①【新年】 新しい年。「―を迎える/― [illegible]」

スポーツのひ②-①【スポーツの日】「国民の祝日」の一つ。十月の第二月曜日。〔二〇二〇年「体育の日」を改称〕

[illegible]

そつぎょう⓪【卒業】―する(自サ) [illegible]

としわすれ③【年忘れ】―する(自サ) その年の苦労を忘れること。 [illegible]

はつはる⓪【初春】 ❶春の初め。❷「新年」の異称。

はつゆめ⓪【初夢】 正月の△元日(二日)の夜に見る夢。〔「一富士(フジ)二鷹(タカ)三茄子(ナスビ)」は、めでたい初夢の代表とされる。 [illegible] 〕

まつのうち③【松の内】 正月の松飾りのある間。元日から七日までを指す。

やまのひ④【山の日】「国民の祝日」の一つ。八月十一日。〔二〇一六年から〕

よろしく⓪【《宜しく》】(副) ❶ [illegible] 運用 [illegible]

※本イメージの権利は株式会社三省堂が有し、個人で利用される場合に限り許諾します。商用利用は固く禁じます。
© Sanseido Co., Ltd. 2020